

04 / 13 - 10 / 13

会場整備参加協賛



屋外の木造景観施設の
パイオニア的企業として
大阪万博に再びの縁を

ウッドデッキでは2つの特許工法を有して強みを発揮

1911年の創業と長い歴史を誇る中川木材産業株式会社。屋外で利用する木材(木製品、景観施設)などの企画、製造は日本一と自負しています。例えば、ウッドデッキやウッドフェンス、テーマパークの木造建設、フィールドアスレチック、木製キャンパー、玄関ステップ、スローステップなど、同社がパイオニアとして開発した製品も少なくありません。

現在の商品としては、ゼネコンやハウスメーカーなどを得意先とする土木・仮設材部門や丸太・造園部門、エクステリア部門、さらに木造景観施設工事などのほか、一般の方向けのDIY商品も手がけています。特にウッドデッキについては、パイオニアとして特許工法を有して高い信頼性を獲得しています。さらに現代的なデザインのウッドクラフトも、今日のように一般的でなかった頃から企画・製造、販売を行ってきました。

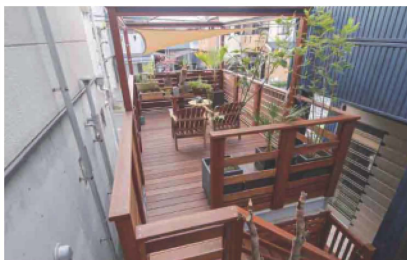
会場整備参加協賛企業としてウッドデッキ材を無償提供

大阪・関西万博では、会場整備参加協賛企業としてある施設のウッドデッキ材を無償提供しているほか、その施設の有償施工を行っています。万博の会期が半年という限定的な施設であることからコストパフォーマンスを追求したもので、今後、イベントなど開催期間が限定された施設などでの展開が期待されます。

数多くの博覧会で積み重ねた実績で存在感を高めて

同社は、1970年の大阪万博の時に杭などの仮設構造物を数多く提供したのを皮切りに、神戸ポートアイランド博覧会(1981年)、第3回全国都市緑化フェアKOBEGリーンエキスポ85(1985年)、くにうみの祭典 淡路・愛ランド博(1985年)、国際花と緑の博覧会(1990年)、世界リゾート博(1994年)といった博覧会での多くの実績を誇っています。なかでも、国際花と緑の博覧会では、政府館の構造物やパピリオン内のイベント企画と全期間の販売、そして多くの工事を手がけました。さらに大型テーマパークでは、屋外の木造施設のほとんどを同社で企画、設計、施工しています。

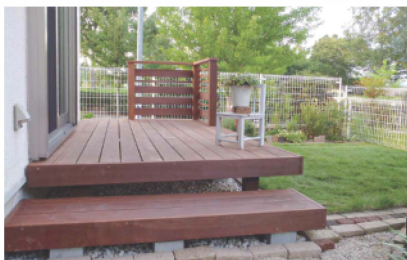
博覧会への協賛は、同社の技術力を認知してもらい存在感を高めるのに大きな効果が期待できるものです。



当社が設計・施工したカーポートデッキ



幼稚園の船型玩具



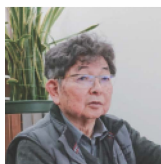
DIYの未経験者用に開発された組立デッキ

企業概要

所在地 〒587-0042
堺市美原区木材通1-11-13
TEL 072-361-5501
設立年 1953年(創業は1911年)
資本金 2,640万円
従業員 13名

公式サイト

さかしる



代表取締役

中川 勝弘 さん

大阪・関西万博は、 大阪人として何としても成功させたいですね

大阪万博と言えば、個人的な思い出ですが、1970年の大阪万博の時に日本万国博覧会協会の職員を最年少で務めました。当社の原点も大阪万博にあります。その時は杭などの仮設材の提供だったので、当時の社長だった父は「表から、当社の仕事は何も見えない。虚しいなあ」と言ったのがずっと心に残っており、それがその後の博覧会につながっています。大阪・関西万博は、大阪人として何としても成功させたい。そのために寄付もさせていただきました。また、小さな仕事ですがデッキ材の提供ができ、工事もお手伝いできたことは幸せです。

事業内容

木製品製造販売、土木用木材の
販売

主な取引先(納入先)

ゼネコン、一般顧客、海外製材
会社

主な製品・サービス等

キットデッキ、玩具、ウッドデッキ
木製フェンスの企画、施工、景観
施設施工